

かなざわ 市議会だより

kanazawa city council

No.310

令和7年(2025年)
11月1日発行



令和7年7月2日に供用が開始された戸室スポーツ広場の「遊びの広場」

発行／金沢市議会

編集／議会広報委員会

〒920-8577 金沢市広坂1丁目1番1号

TEL (076) 220-2392 FAX (076) 260-7190

〈ホームページ〉

[金沢市議会](#) [検索](#)

または、こちらをご覧ください。⇒



目次

- ・ 9月定例会議会の概要等 …………… P.2
- ・ 本会議の発言から（9月議会） … P.3～P.13
- ・ 審議結果、議員別賛否一覧 …… P.14～P.15
- ・ 常任委員会の活動状況、行政視察 …… P.16
- ・ 委員会構成、特別委員会の活動状況 …… P.17
- ・ 子ども議会教室開催報告 …… P.18～P.19
- ・ 議会日誌、12月定例会議会の日程 …… P.20

令和7年度 金沢市議会 9月定例会議会の概要

令和7年度金沢市議会9月定例会議会が、9月2日から17日までの16日間開催されました。

◇9月2日 議案上程・提案理由説明

初日2日には、村山市長から、大雨災害に伴う災害復旧費及び被災者や中小企業等への支援に係る経費や、都市再生緊急整備地域の再整備促進に係る経費の追加が主な内容となる総額52億5,028万3千円の補正予算案や、金沢市中小企業・小規模企業振興基本条例の制定などの条例案のほか、金沢美大柳宗理デザインミュージアム（仮称）の整備工事に係る請負契約の締結などの議案が提案され、市政の概況とともに提出議案の説明が行われました。

◇9月10日～12日 議案上程・質疑・一般質問

10日には、市長から大雨被害に伴う事業者への支援等に係る追加の補正予算案が提案されました。また、10日から12日までの3日間にわたる本会議では、20人の議員が質疑や一般質問を

行いました。また、12日には一般会計等決算審査特別委員会及び企業会計決算審査特別委員会が設置され、両委員会に付託された令和6年度決算に係る議案1件及び認定2件は継続して審査することとなりました。

◇9月16日 委員会審査

16日には、5つの常任委員会が開催され、議案の審査が行われました。

◇9月17日 討論・採決

最終日の17日には、討論・採決が行われ、この日追加提案された人事案件を含め、市長提出の議案各件（決算関係の議案を除く）は全会一致または賛成多数をもって、いずれも原案のとおり可決または同意されました。議員提出の議会議案は7件が可決、4件が否決され、陳情1件は不採択となりました。

市長の施政方針（要旨）

◇大雨災害に伴う災害復旧

被災した世帯に対し、生活再建のための支援金を支給するほか、被災者の市税や保険料等の減免を実施する。被災した店舗や事業所支援のため、建物や設備などの復旧費用に対する助成制度を設け、事業の再建を後押しする。逆水門の遠隔システムの前倒し導入や、アンダーパスが冠水した際の進入防止ゲートの設置により、大雨への備えに万全を期す。

◇まちづくり

金沢駅から片町に至る都市再生緊急整備地域について、再整備に係る解体や公益的空間に係る整備を支援するほか、脱炭素化や商業機能の集積を図るための市独自の助成制度を創設する。都ホテル跡地に関して、できるだけ早く、都市再生特別地区に関する協議をはじめ、一日も早い事業着手につなげる。

◇文化に関して

食文化の振興と継承に向け、10月を金沢食文化月間とし、新たな食の祭典で料理家のフォーラムやワークショップなどを開催する。大型タペストリーの掲出等を通じて、食文化月間及び食の祭典を盛り上げる。

◇子育て環境の充実

保護者負担の軽減と食の安全確保のため、市立保育所において3歳以上児への主食を提供するための準備に着手するほか、木育の推進と金沢産材の活用促進を目指し、本市生まれの子どもたちに木のおもちゃを贈呈するための準備を進める。

◇都市間交流

群馬県富岡市と友好都市協定の締結を機にさらに絆を深め、文化や経済など幅広い分野での交流を展開する。



本会議の 発言から

9月10日(水)、11日(木)、12日(金)にかけて、20人の議員が質疑や一般質問を行いました。

9月10日(水)

- ・ 福田 太郎 議員 (自民党) P. 3
- ・ 粟森 慨 議員 (みらい金沢) P. 4
- ・ 源野 和清 議員 (公明党) P. 4
- ・ 玉野 道 議員 (創生かなざわ) P. 5
- ・ 森尾 嘉昭 議員 (日本共産党) P. 5

9月11日(木)

- ・ 柿本 章博 議員 (自民党) P. 6
- ・ 坂本 順子 議員 (みらい金沢) P. 6
- ・ 山本ひかる 議員 (公明党) P. 7
- ・ 道上 周太 議員 (自民党) P. 7
- ・ 熊野 盛夫 議員 (創生かなざわ) P. 8
- ・ 山下 明希 議員 (日本共産党) P. 8
- ・ 黒口啓一郎 議員 (みらい金沢) P. 9
- ・ 大西 克利 議員 (自民党) P. 9

9月12日(金)

- ・ 宇冢 裕基 議員 (自民党) P.10
- ・ 川島 美和 議員 (みらい金沢) P.10
- ・ 高務 淳弘 議員 (創生かなざわ) P.11
- ・ 新谷 博範 議員 (みらい金沢) P.11
- ・ 広田 美代 議員 (日本共産党) P.12
- ・ 森 一敏 議員 (みらい金沢) P.12
- ・ 北 幸裁 議員 (自民党) P.13

※掲載している内容は、発言した議員本人が作成した原稿をもとにしています。



自由民主党金沢市議員会
福田 太郎 議員



来春任期満了を迎える市長の決意について

問 未来共創計画等の策定や、こどもまんなか未来プランの具現化に向けて3歳未満児の第2子の保育料無償化を決断したこと、都市再生緊急整備地域の指定などは高く評価する。来春の任期満了を迎えるに当たり、「政治家」村山市長としての存在感を高め、組織のトップとしてのリーダーシップを遺憾なく発揮してほしいが、今後の市政にかかる思いと引き続き市政を担う決意を聞く。

答 やるべきことが残っており、市政運営に全身全霊をささげ、先人が築き上げてきた金沢を新たな高みに飛躍させることが私に課せられた使命である。(市長)

都心軸の再整備について

問 大規模改修が行われる金沢21世紀美術館休館中の日本銀行金沢支店跡地活用に関する市長の考えを聞く。また、都市再生緊急整備地域の指定を受け、今後どのような都心軸を目指すのか。

答 金沢21世紀美術館の日本銀行金沢支店跡地への仮移転については、市民アンケート等の結果を踏まえ、改修設計に反映できるかも含めて検討を深めたい。地域整備方針に基づいた民間開発を促すことで、多様な世代が集い、観光客が回遊する、にぎわいと活力あふれる都心軸を目指したい。(市長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 大雨災害への対応について
- 2 都心軸の再整備について
- 3 日本銀行金沢支店跡地及び金沢21世紀美術館改修中について
- 4 中央卸売市場の再整備について
- 5 市長の政治姿勢と市政を担う決意について



みらい金沢
粟森 慨 議員



豪雨災害について

問 水害に対する基本的な考え方とその対応について、本市の見解を聞く。また、避難所の多くは、小中学校の体育館が指定されているが、まだまだ体育館の冷暖房は完備されていない。熱中症の約4割が室内で発生するというデータからすると、避難所における空調問題は、優先して解決すべきだと考えるが、その対応について聞く。

答 今回の豪雨に対する浸水要因の分析、これまでの対策の検証などを行い、浸水被害の軽減について検討していく。避難所である体育館の空調設備については、教育委員会が年度内に整備スケジュールを含め方向性を示すとのことであり、連携しながら早期の整備に努めたい。当面、学校施設に避難所を開設する際は、エアコンを設置している教室等を開放していく。
(市長)

市長の政治姿勢について

問 子育て医療費助成制度について、県内で唯一、本市だけが18歳までの全ての子どもを対象にしていない。子育てに対する姿勢が問われるが、見解を聞く。また、市長就任から3年半の自己評価と来春の市長選挙について聞く。

答 子育て支援医療費助成については、物価高騰の影響など子育て環境が厳しさを増しているため、今後の状況と効果を見極め検討していく。評価については市民が行うべきものであるが、引き続き市政の運営と課題の解決に全身全霊をささげる覚悟である。
(市長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 豪雨災害について
- 2 農業政策について
- 3 除雪体制について
- 4 市長の政治姿勢について



公明党金沢市議員会
源野 和清 議員



金沢港周辺における大型雨水ポンプ場整備について

問 今年度の当初予算において、下水道事業計画に位置づけるための計画変更が盛り込まれている。計画されているポンプ場の規模や整備地、整備に向けた今後の予定を聞く。

答 今回計画している雨水ポンプ場は、駅西地区や鞍月地区など大きな区域内の雨水を排水する必要があることから、本市がこれまでに整備してきた雨水ポンプ場の中でも最大規模となる予定である。近岡緑地公園内での整備を計画しており、新年度に実施設計を行い、実施設計完了後、速やかに工事に着手したいと考えている。国の支援が不可欠であり、事業費の確保と早期の完成を目指す。
(市長)

学校体育館の空調設備の整備について

問 さきの3月定例会月議会において、「児童・生徒の熱中症対策への効果が高く、避難所環境の向上にも資する機器の導入やPFI手法を含めた効率的な整備手法を検討し、国の補助制度等の活用も念頭に早期整備に努める」と答弁しているが、現在の進捗状況と今後の見通しを聞く。

答 PFI手法を含めた効率的な整備手法とともに、室外機等の設置可能場所や熱源についても調査しており、今年度内には整備スケジュールを含め、一定の方向性を示したい。新年度は、整備手法の決定を踏まえ、具体的な整備に向けた事業者の選定や設計作業などの準備に取り組む。
(教育次長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 本市のまちづくりと緊急整備地域の再整備促進について
- 2 大雨における災害対応と金沢市総合治水対策について
- 3 学びと育ちの環境整備と学校施設の整備について
- 4 学校給食費及び保育所等の副食費について



創生かなざわ
玉野 道 議員



「未来共創計画」に関して

問 地方にとって厳しい変化を踏まえた「未来共創計画」における前進期の成果と課題、充実期への施策の追加や見直しについて聞く。

答 未来共創計画の前進期では、地域経済を牽引する新たな産業の創出・育成を目指し、若者・女性起業家のスタートアップ支援や、高校生等を対象とした起業家育成プログラムなどに取り組んできた。未来共創計画の充実期に向けては、「共創文化都市推進本部」を継続して開催するなど、新たな施策の検討に着手しており、社会経済情勢や市民ニーズの変化などにも柔軟に対応できるよう市内一丸となって議論を深めていく。(市長)

金沢市中央卸売市場、青果市場・水産市場分離整備事業の「共創型総合市場」に関して

問 金沢港の利用拡大策のほか、市長が描く青果市場と水産市場の将来像や「共創型総合市場」のビジョン、また、県市連携の象徴的な事業とする県有地取得と分区制度活用による事業展開や都市計画マスタープランの見直しについて聞く。

答 青果部と水産物部が共に、金沢の豊かな食と文化を支え北陸のハブ拠点となるとともに、環境負荷の小さい船舶や鉄道での輸送も視野に入れ、国内外の産地から豊富な生鮮食料品が集まる魅力ある市場を目指していく。現在、県有地取得に向けた協議を進めているところであり、併せて、港湾法に基づく分区制度の活用についても、港湾管理者である県との協議を進めていくほか、市場再整備と都市計画マスタープランの改定との整合を図っていきたい。(市長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 「地方創生2.0」と「未来共創計画」に関して
- 2 市中央卸売市場、青果市場・水産市場分離整備事業の「共創型総合市場」に関して



日本共産党金沢市議員団
森尾 嘉昭 議員



市民のいのちと生活を守る緊急対策について

問 熱中症による救急搬送が急増しており、そのうち、エアコンが設置されていない状況が3割である。エアコン設置の支援を行う考えはあるか。

答 高齢者世帯等へのエアコン設置の補助については、効果的な支援の在り方や、市民の間での公平性などを考慮する必要があり、現時点では考えていない。(市長)

金沢市中央卸売市場再整備事業について

問 再整備事業について、市場関係者の理解と合意を得ながら、今一度、基本計画に立ち戻り、構想・計画をやり直すべきではないか。

答 青果棟を湊3丁目地内の県有地に移転し、水産棟を現地に整備する方向で基本設計の作成作業を進めており、基本計画をやり直すことは考えていない。(市長)



金沢市中央卸売市場の初競り

【質問事項】(一問一答方式)

- 1 消費税減税実施を求める市民の願いについて
- 2 市民のいのちと生活を守る緊急対策について
- 3 大雨被害と浸水対策について
- 4 生活保護減額違法の最高裁判決について
- 5 金沢市中央卸売市場再整備事業について



自由民主党金沢市議員会
柿本 章博 議員



庭園文化の観光への活用

問 新たな文化財登録が進む一方、長町武家屋敷跡などでオーバーツーリズムが顕著になっている。本市が策定した歴史的庭園振興プランにおいて、歴史的庭園の魅力をどのように伝えていくのか。また、庭園を活用しながら市内全体での回遊性を促進し、オーバーツーリズムを回避する方策について聞く。

答 国連環境計画による「都市生態系再生モデル都市」選定や、西氏庭園の国名勝指定など、金沢の庭園が国内外で高く評価されていることから、歴史的庭園振興プランを策定した。本市の庭園が茶の湯や伝統工芸等と関わりながら発展してきた観点から、西氏庭園等で茶道具展や茶会を開催し、庭園文化の魅力を国内外に発信する。さらに、回遊性向上を目的に、市内20施設を巡る「城下町の庭園回廊」散策コースを設定し、オーバーツーリズムの回避にもつなげていく。 (市長)

民俗文化財のデジタル化・AR／VR活用

問 加賀獅子をはじめとする、市の民俗文化財のデジタル化やAR（拡張現実）／VR（仮想現実）活用の可能性について見解を聞く。

答 文化財のアーカイブ映像の制作に計画的に取り組んでいる。金沢を訪れる人が魅力や迫力を体感できるよう、ARやVRなどの最新動向を調査・研究しながら、その活用も含め、広く検討していきたい。 (市長)

- 【質問事項】（一括質問方式）
- 1 金沢の用水と治水対策について
 - 2 本市の観光政策について
 - 3 認知症高齢者の行方不明対策について
 - 4 7月20日の参議院議員及び石川県議会議員補欠選挙について
 - 5 加賀獅子について



みらい金沢
坂本 順子 議員



里親制度について

問 里親に委託された子どもたちも含め、教育機関や地域住民との連携をどのように図りながら、社会的養育を必要とする全ての子どもたちが安心して育つことができる金沢市を目指すのか、市長の思いを聞く。

答 厳しい環境にいる子どもだけでなく、全ての子どもたちが幸せに暮らし、健やかに成長できる未来をつくることが重要であり、里親制度をはじめとする社会的養護も欠かせない要素である。地域や教育機関及び各種団体などとも協力しながら、推進していく。 (市長)

駅西駐車場周辺道路の交通渋滞問題について

問 金沢駅西広場駐車場周辺道路における交通渋滞問題を解消するための施策について聞く。

答 週末やゴールデンウィーク、年末年始などに交通渋滞が発生していることは把握している。今後、特に人や車の往来が多い時期に広場内の警備員を増員するほか、駅西広場の入口である広岡交差点周辺に広場内道路の混雑を予告する看板を事前に設置するなどの対策を講じていく。 (土木局長)

【質問事項】（一括質問方式）

- 1 教育について
「令和7年8月6日からの低気圧と前線による大雨に伴う災害」における対応について／水泳授業について／教員による性犯罪について／教職員のストレスチェックについて
- 2 子育て支援について
里親制度について／おむつサブスクリプションについて
- 3 公共交通について
定時運行が困難な原因と対策について／駅西駐車場の混雑の現状と対策について



公明党金沢市議員会
山本 ひかる 議員



がん患者アピアランスケア支援事業について

問 抗がん剤治療の副作用である脱毛予防として、頭皮冷却療法を行う医療機関が全国的に増えてきている。この療法に使用するキャップの購入費用を、本市のアピアランスケア支援事業の対象とできないか、所見を聞く。

答 頭皮冷却療法については、国ががん治療による頭髪の脱毛に対するアピアランスケアの対応例の一つとして挙げていることを承知しているが、頭皮冷却キャップ購入費用の助成についてはまだ全国的にも例は少ないと認識している。支援事業の助成財源の半分を担っている県や他都市の動向等を注視していく。(市長)

詐欺被害相談窓口について

問 詐欺被害に遭った人の中で、生活が困窮するような事態となった場合、本市の相談窓口ではどのような支援につなぐことができるのか、また各機関との連携についても聞く。

答 近江町消費生活センターでは、詐欺被害に遭うなど生活が困窮している人に対して、弁護士、司法書士による無料相談や民間支援団体による生活相談を実施しているほか、必要に応じて市の関係窓口や専門機関を紹介するなど生活再建に向けた支援にも取り組んでいる。今後も警察との連絡会議など様々な機会を通じ、連携を強化して必要な支援につなげていきたい。(市長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 災害時の避難所運営について
- 2 こども誰でも通園制度について
- 3 がん患者アピアランスケア支援事業について
- 4 詐欺被害相談窓口について



自由民主党金沢市議員会
道上 周太 議員



金沢らしい子育て応援マップについて

問 本市の妊娠期から成人までの独自施策や制度が一目で分かるような「金沢らしい子育て応援マップ」の作成について見解を聞く。

答 効果的な情報発信の手法の一つとして、子育て応援マップについては、本市独自のものができないか検討していく。(こども未来局長)

地域のお宝制度の活用について

問 地域じょんからも含めて地域の伝統文化などの団体に対する地域のお宝制度の活用に向けた周知や支援などの取組について聞く。

答 今後は新たにSNSなど効果的な広報媒体も活用して、伝統文化の魅力はもとより、制度の目的と支援内容の積極的な周知に努め、さらなる活用を促進していく。(文化スポーツ局長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 金沢らしいまちづくり
金沢らしさとこれからのまちづくり／学生や若い世代がまちづくりに参画できる仕組み
- 2 こども施策、少子化対策
金沢らしい子育て応援マップの作成／その他不妊治療費助成のさらなる拡大
- 3 地域が誇る伝統文化
地域のお宝制度の活用に向けた周知や支援／県市指定の無形民俗文化財団体による懇話会／地域が誇る伝統文化の発信や発表の機会の確保
- 4 消防団活動
操法練習における課題と練習場所の確保／夏用の活動服の支給／中高生のはしご登りへの参加の機会
- 5 関係人口と二地域居住
関係人口創出民間提案事業の具体的な内容とスケジュール／関係人口を二地域居住へとステップアップさせるための施策／全国二地域居住等促進官民連携プラットフォームの活用
- 6 SNSにおける広報戦略となりすましアカウント対策
金沢市長公式アカウント開設の経緯と広報の戦略／本市のSNSのなりすまし被害の状況や認証バッジなど今後の対策／市民へのSNSのなりすましに対する注意喚起



創生かなざわ
熊野 盛夫 議員



8月7日の金沢市豪雨水害について

問 観測史上最大の雨が降り、大浦小学校周辺や道路 33 か所の冠水、要川等の溢水、土砂崩れの多発、大徳川の氾濫等被害があった。今回の豪雨被害を受け、本市の今後の対応を聞く。

答 本市では、これまで水害の未然防止を目的に河川改修、雨水幹線や地下貯留施設の整備などに取り組んできたが、それらの整備には時間を要するため、浸水被害の軽減に向けた短期的な対策として、しゅんせつや水路の部分的改修に加え、仮設ポンプの設置、土のうスポットの拡充などを実施していく。(市長)

保育士の処遇改善と新規採用に苦勞する施設への対応について

問 市内全保育施設へのアンケートの結果から、学校等に新規採用の募集を行っても応募がなく困っている等の声や、根本的な課題解決のため処遇の改善を求める声を多くもらった。処遇改善と新規採用に苦勞する施設への本市の対応を聞く。

答 全国市長会から保育人材の確保、定着及びさらなる処遇改善を図るため、十分な財政措置を講ずるよう要望しており、引き続き国に強く働きかけていく。また、新規採用者の確保のためUターン希望者への転居費用や宿舍の借り上げ、さらに今年度からは奨学金返済に対する支援を行うとともに、潜在保育士に対する職場復帰のための研修を実施するなど、新たな人材の確保にも取り組んでいる。(市長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 8月7日の金沢市豪雨水害について
- 2 消融雪装置の長寿命化計画について
- 3 本市におけるアスベスト(石綿)が使用された建築物について
- 4 本市の保育に関して
- 5 PFASについて
- 6 熱中症警戒アラートと本市中学校部活動の対応指針について



日本共産党金沢市議員団
山下 明希 議員



民間の再開発と市民参加のまちづくりについて

問 金沢市は、市民とともに歴史と文化が息づくまちの景観を大切にしてきた。都市再生特別地区となれば、金沢駅周辺の60mの高さ規制を除外した開発が可能となる。市民とともに育んできた景観を守ることこそが行政の責任であると思うが、見解を聞く。

答 都市再生特別地区の都市計画決定に向けては、庁内横断組織で事業計画の妥当性を判断し、景観審議会や都市計画審議会に諮りながら周辺環境との調和や都市景観に配慮した計画となるよう誘導していく。事業提案があった際には、本市のまちづくりの規範である「保全と開発の調和」を大切に、事業者と協議を重ねていく。(市長)

運転免許証自主返納者への支援拡充を求める

問 支援制度の対象年齢を現行の75歳以上から引き下げるとともに、障害や病気など心身の事情による自主返納者も対象となるよう拡充を求めるが、見解を聞く。

答 認知機能検査が義務付けられている75歳以上の高齢者の運転免許証自主返納の支援を目的としたものであるため、対象年齢の引下げや対象者の拡大は考えていない。(市長)

【質問事項】(一問一答方式)

- 1 都市再生緊急整備地域における再開発について
- 2 子どもの権利を保障する施策の充実について
- 3 従来の健康保険証発行終了とマイナ保険証について
- 4 運転免許証自主返納について
- 5 戦後80年、金沢市平和都市宣言40周年の節目に



みらい金沢

黒口 啓一郎 議員



デジタル浸水センサーの増設

問 市民に小規模な川の水位や浸水の兆しをリアルタイムで伝える情報として、デジタル浸水センサーを積極的に増設すべきだと思うが、今後の見通しについて、市長の所見を聞く。

答 今回、試験的に導入して水防活動に一定の効果があった。今後、初動対応の迅速化、職員の負担軽減にどの程度効果があるか検証するとともに、市民への情報発信への活用も含めて、増設に向けた検討を進めていく。 (市長)

水害ハザードマップアプリの改修

問 水害ハザードマップアプリ「にげまっし」のアラート（着信音）機能が使いづらいため、改修を望む声がある。身に危険が及ぶような重要な情報が出たときにアラートが鳴るような改良ができないか。また、市民の適時適切な避難行動に役立つアプリにしていって意気込みについて聞く。

答 アラートに対する意見は承知しており、音色の変更やアラートが鳴る気象情報の見直しなどを検討している。今後も市民の適切な避難行動につながるようアプリ機能強化について、危機管理課や関係部署と連携して研究していく。 (土木局長)

大雨で急激に増水する満願寺川



平常時

8月7日午前

【質問事項】（一問一答方式）

- 1 観測史上最大の降雨による8月7日の水害について
- 2 災害時の初動対応について
- 3 県の能登半島地震対応第三者検証について
- 4 災害経験の継承について
- 5 市街地での熊対策について



自由民主党金沢市議員会

大西 克利 議員



英検受験料の助成について

問 英語力を客観的に把握し学習のモチベーションを高める有効な手段として、英検の活用が広がっている。家庭の経済状況によっては受験を諦めざるを得ないケースもあり、多くの子どもが自信をもって挑戦できる環境を整えることは市の責務と考えるが、英検受験料助成制度の導入について教育委員会の考えを聞く。

答 各種検定試験への挑戦は、目標に向かって学習するためのモチベーションの向上や学力の向上、自己肯定感の醸成などで自己の成長につながる。一方、英検などへの公的な費用負担については、公平性の担保に課題があり、今後の研究課題としたい。 (教育長)

就職氷河期世代への支援について

問 就職氷河期世代を対象とした本市の職員採用試験について、国の集中支援策が終了したことを理由に採用枠が廃止された。金沢市は改めて再チャレンジの窓口を設け、雇用機会を提供し支援していくのか、今後の方針について聞く。

答 国は、就職氷河期世代を対象とした国家公務員試験を令和8年度から行うほか、地方自治体に対しても積極的な採用を要請することとしている。既存の職務経験者枠との整合性、採用時の役職の設定などの諸課題はあるが、本市の試験実施の再開に向けて検討していきたい。 (市長)

【質問事項】（一括質問方式）

- 1 修学旅行の受入れについて
- 2 英検受験料の助成について
- 3 体育館の空調設備の整備について
- 4 就職氷河期世代への支援について
- 5 婚活イベント「恋フェス」について
- 6 金沢マラソンについて



自由民主党金沢市議員
宇野 裕基 議員



子ども・子育て支援への意気込み

問 若年層や子育て世代の近隣市町への転出超過は、子育て支援策の差が影響していると考えます。第2子保育料無償化などの施策は評価しますが、子育て世代を勇気づける分かりやすいメッセージと、今後の決意について聞きます。

答 これからの5年間で、少子化傾向を反転させるラストチャンスと捉えています。「金沢こどもまんなか未来プラン」を策定し、第2子保育料無償化や、若者の経済的不安の解消のため奨学金返還支援などを実施しており、金沢の未来を担う子どもたちの笑顔を育み、子育てしやすいまちづくりに全力を傾ける。(市長)

不登校問題における保護者への支援

問 保護者間の不登校に対する意見の相違が児童を混乱させており、ここにスポットを当てて解決する必要があると考えます。スクールカウンセラーによる複数保護者への面談や、仕事で参加できない保護者向けにオンラインや休日のプログラム導入を検討してはいかがでしょうか。

答 保護者支援は極めて重要であり、教職員への校内研修を通して、保護者への適切な対応と支援方法を学ぶ有用な機会となっている。休日の保護者研修会も開催しており、今後はオンラインでのプログラム開発も検討課題とするが、関係機関と連携し、様々なニーズに対応できる相談支援体制の充実に努めていく。(教育長)

【質問事項】(一問一答方式)

- 1 村山市長のこども・子育て支援への意気込み
- 2 不登校施策における保護者や地域の役割について
- 3 健康診断・がん検診の充実について



みらい金沢
川島 美和 議員



養育費立替払い支援事業について

問 離婚後の養育費がきちんと支払われている割合は低く、厚生労働省が行った調査によると、母子世帯の28.1%となっており、約7割が子どもの生活や将来に必要な養育費を受け取ることができていない。養育費不払対策として、本市の養育費立替払いを検討してはいかがでしょうか。

答 本市では養育費確保サポート事業として、弁護士初回相談費用や公正証書等作成費などの助成制度を実施している。養育費立替払い制度の創設については、本市が実施している事業の効果、国や他自治体の動向を注視しながら研究していく。(市長)

災害時、人とペットを守る取組について

問 ペットと一緒に避難できる場所があるだけで、人も動物も助かる命がたくさんあると考えますが、本市が検討しているペット専用避難所の選定など、人とペットを守る取組の状況を聞きます。

答 ペット避難事例集の作成や避難所での同行・同伴避難等への対応を検討している。人とペットの避難に係る取組を年度内に取りまとめ、来年5月の第2次地域防災計画の改定に反映していく。(市長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 市民の安全対策について
- 2 市民の健康について
- 3 独り親家庭への支援について
- 4 ホタルを通じたまちづくり
- 5 人と動物の共生社会を目指して



創生かなざわ
高務 淳弘 議員



学生に期待感を抱かせる金沢美大の展望

問 サブカルチャーの成長に期待を託す国の思いを受けて、これからの学生たちの未来につなげてもらいたいと思うが、金沢美大に対する市としての思いを聞く。

答 金沢美術工芸大学が地域に開かれた大学として、質の高い教育研究を実践し、高い専門性と豊かな人間性を育みながら、美の創造を通じて、未来に貢献する人材を輩出する「知と創造の拠点」となるよう市としても努めていく。
(市長)

耐震化と老朽化対策によるライフライン強化

問 近年頻発する地震リスクに備えた耐震化と、施設の経年劣化に対応する老朽化対策は、一体的に進めるべきものと考えているが、本市の見解を聞く。

答 能登半島地震での被害状況を踏まえると、耐震化については、老朽化にかかわらず、被災した場合に多くの市民の生活に影響を与える上水道の基幹管路や配水池、下水処理場など「急所施設」と呼ばれる管路や施設の耐震化を急ぐ必要があると考えており、今年3月に企業局経営戦略を改定し、これまでの計画を前倒しして耐震化を進めている。
(公営企業管理者)

【質問事項】（一問一答方式）

- 1 サブカルチャーが育む、新しい産業の芽と金沢美大という畑
- 2 投票・選挙・政治を我が事に
- 3 一つの大地、共に生きる未来
- 4 用水と文化が紡ぐ、金沢ならではの観光資源
- 5 暮らしを支える水を守り、地域を守る



みらい金沢
新谷 博範 議員



空き家対策について

問 空き家対策について、危険家屋指定の方針が示されたが、今後の指定手続と解体時期の見通しを聞く。

答 倒壊のおそれのある空き家を15件把握し、所有者に対し改善意思の最終確認を行っており、秋の空き家等管理・活用推進協議会での協議を経て、「特定空家等」に認定する。認定後、助言・指導、勧告、命令の措置を順次行い、危険な状態にもかかわらず、改善が見られない場合は行政代執行となるが、認定から最短でおおむね1年半を要すると考えている。
(都市整備局長)

大宮川の用水分岐工事に関して

問 松寺町地内で計画している、大宮川の用水分岐工事計画の有効性を聞く。

答 大宮川の用水分岐工事計画については、中島用水の水を川に流出させるバイパス水路を松寺町に整備することで、冠水被害を軽減させることが目的である。現在、実施設計を行っており、今後、説明会等を開催し、地元関係者の理解を得ながら速やかに工事着手したい。
(土木局長)

【質問事項】（一問一答方式）

- 1 激甚災害に指定された大雨による河川対策と用水復旧の見通し
- 2 緊急整備地域指定に伴う建て替え支援制度について
- 3 空き家対策と市道敷地内民有地解消について
- 4 旧新野町小学校跡地における新施設について
- 5 物価並びに賃金上昇による医療・福祉事業の経営難対策について
- 6 市議会議員加盟の期成同盟会等について
- 7 金沢市役所におけるドレスコードとその矛盾



日本共産党金沢市議員団
広田 美代 議員



道路除雪について

問 本市は除雪率が4割である理由を業者やオペレーターの確保が困難なためとしているが、福井市と比べると機械数やオペレーター数は上回る。なぜ除雪率に差が出るのか。業者に機械の貸出しや購入補助ができないか。

R6年度	福井市	金沢市
市道延長	2186.8km	2202.2km
除雪延長	1860.2km	920.2km
除雪率	85.1%	41.8%
消雪延長	83.7km	208.0km

*除雪延長に含む

議員作成資料より

答 本市は、公共交通重要路線や幹線道路、地域の主要道路を対象とし、大雪時でも速やかにかつ継続的に除雪作業ができるよう路線を定めている。除雪委託業者が所有する重機の賃料や損料の一部を委託料の中で固定費として負担している。重機の貸出しは除雪作業以外での使用や又貸しなど問題も多く、新たな補助制度は考えていない。(土木局長)

能登被災者医療費免除の復活を求める

問 富山県や福井県などの市町は、能登被災者の医療費・介護利用料の免除を続ける中、石川県の市町だけが6月末で打ち切った。復活を求める。

答 国の10月以降の支援措置が示されておらず、また、能登の市町において現時点で免除を再開する動きが見られないことから、本市として、現状では再開することは考えていない。(市長)

【質問事項】(一問一答方式)

- 1 金沢市中小企業・小規模企業振興基本条例案と計画について
- 2 防災・インフラ管理について
- 3 納税課の電話・窓口の民間委託は中止を
- 4 保育所の主食提供の拡充を
- 5 能登被災者医療費免除の復活を
- 6 金沢方式について



みらい金沢
森 一敏 議員



高尾城跡の史跡指定と中世からの歴史を生かしたまちづくりについて

問 一向一揆の主力は湯涌谷衆であり、その彼らを支えたのは五箇山の門徒衆であった。本市は、金沢湯涌福光線の整備を軸に南砺市との広域連携を進めているが、一向一揆の歴史を仲立に広域観光の活性化を図ってはどうか。

答 南砺市との間では、北陸・飛騨・信州3つ星街道や加賀藩をゆかりとした金沢・富山県西部広域観光推進協議会など、官民一体となって広域観光に連携して取り組み、国内外の旅行者の誘客と周遊観光に成果を上げてきた。一向一揆の歴史に基づいた広域観光にどういった取組ができるのか、南砺市と協議していきたい。(市長)

市民のつぶやきから 伏見川水系等でのPFAS汚染の不安への対応を求める声

問 本年5月、6月の伏見川水系における追加調査では、伏見川支川沿線で営業する民間産業廃棄物処理施設が排出源と突き止められた。本市は当該事業者にどのような対応を行ってきたのか。また、汚染防止の見通しは得られているのか。

答 本市からは、排出水の行政検査への協力や自主検査結果の提供、PFOS及びPFOA含有廃棄物の搬入状況について聞き取り調査などの協力要請を行うとともに、早急な濃度低減策の実施を要請した。事業者からは、埋立場の一部に遮水シートなどを敷設し、雨水の浸透を防止する対策工事を本年8月中旬から行い、施工後の濃度低減の効果を確認しながら、さらなる対策を検討したいと聞いている。(環境局長)

【質問事項】(一問一答方式)

- 1 公立学校等の教育職員の給特法等の一部改正について
- 2 高尾城跡の史跡指定と中世からの歴史を生かしたまちづくりについて
- 3 最低賃金の引上げと中小企業・小規模企業支援の課題に関して
- 4 市民のつぶやきから 伏見川水系等でのPFAS汚染の不安への対応を求める声



自由民主党金沢市議員会
北 幸裁 議員



大雨災害対策について

問 かけ地防災工事費等補助金交付制度における応急防災工事費の補助率や補助限度額の引上げを求めるが、所見を聞く。

答 他都市の制度との整合性から、補助率の変更は考えていないが、補助限度額については、昨今の経済情勢も踏まえ、検討していきたい。(市長)

金沢美術工芸大学に音楽学科を新設することについて

問 村山レガシーを残すには、美大の音楽学科新設構想が最適解なのではないか。音楽学科のキャンパスを日銀跡地に建設して、市民にも広く開放し、中心市街地を学生や市民が楽器を持ち行き交う音楽のまちにすることを、来年3月の市長選挙の公約の一つにするのはどうか。

答 音楽があふれるまちはとても理想的な状況であり、音楽学科を創設することは素晴らしいと思う。一方、指導者の確保や財政面の負担、卒業生の活躍の場の創出などの様々な課題があり、現時点では非常に難しい。(市長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 大雨災害対策について
- 2 地域除排雪活動費補助について
- 3 かなざわ婚活支援推進費について
- 4 高尾城について
- 5 公共交通利用キャッシュレス決済導入について
- 6 都心軸のバスレーンの社会実験について
- 7 都市再生緊急整備地域内での荷さばき駐車施設の附置基準の見直し検討について
- 8 第3期「まちなり」について
- 9 金沢21世紀美術館大規模修繕休館前イベントについて
- 10 老朽化小学校校舎建て替えについて
- 11 南部地区での公設プール設置について
- 12 ワンヘルス (One Health) について
- 13 北朝鮮人権侵害問題啓発週間について
- 14 金沢美術工芸大学に音楽学科を新設することについて

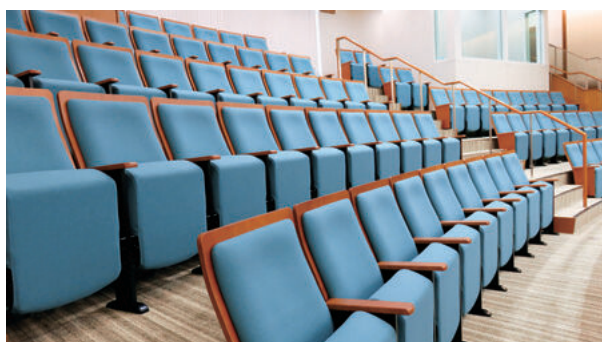
本会議の傍聴について

本会議は原則として公開されており、どなたでも傍聴できます。

- ・傍聴の希望者は、本会議当日、市役所新館7階の傍聴受付で傍聴券の交付を受けてください。
- ・手話通訳や要約筆記を希望される方は、事前に議会事務局（電話番号：076-220-2388）までお問い合わせください。
- ・小さなお子様連れの方も安心してご参加いただけるよう、「親子傍聴席」を設置しています。お気軽にご利用ください。
- ・インターネットでの映像の生中継も行っていますので、金沢市議会のホームページからアクセスしてご覧ください。



議場の様子



傍聴席



親子傍聴席

令和7年度 金沢市議会9月定例月議会 審議結果

■賛否などの態度が分かれた議案等（ ）については、議員別賛否一覧をご覧ください。

※審議結果は、金沢市議会ホームページからもご覧になれます。

9月定例月議会の議案

議案番号	件名	本会議の結果		
------	----	--------	--	--

◇市長提出（議案18件）

議案第22号	令和7年度金沢市一般会計補正予算（第3号）	可	決	賛成多数
議案第23号	令和7年度金沢市後期高齢者医療費特別会計補正予算（第1号）	可	決	全会一致
議案第24号	令和7年度金沢市病院事業特別会計補正予算（第1号）	可	決	全会一致
議案第25号	令和7年度金沢市下水道事業特別会計補正予算（第2号）	可	決	全会一致
議案第26号	金沢市中小企業・小規模企業振興基本条例制定について	可	決	全会一致
議案第27号	職員の服務等に関する条例の一部改正について	可	決	全会一致
議案第28号	職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	可	決	全会一致
議案第29号	職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について	可	決	全会一致
議案第30号	金沢市税賦課徴収条例の一部改正について	可	決	賛成多数
議案第31号	金沢市介護保険法に基づく介護医療院の人員、施設及び設備並びに運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可	決	賛成多数
議案第32号	金沢市水道給水条例等の一部改正について	可	決	全会一致
議案第33号	工事請負契約の締結について（金沢美大柳宗理デザインミュージアム（仮称）整備工事（建築工事））	可	決	全会一致
議案第34号	工事請負契約の締結について（金沢市東部環境エネルギーセンター基幹的改良工事（燃焼設備等改良工事））	可	決	全会一致
議案第35号	工事請負契約の締結について（森と市民をつなぐ拠点施設整備工事（建築工事））	可	決	全会一致
議案第36号	市道の路線認定について	可	決	全会一致
議案第38号	令和7年度金沢市一般会計補正予算（第4号）	可	決	全会一致
議案第39号	金沢市教育委員会委員の任命につき同意を求めるについて 山本 英輔 氏	同	意	全会一致
議案第40号	金沢市公平委員会委員の選任につき同意を求めるについて 岡田 浩 氏	同	意	全会一致

◇議員提出（議案11件）

議会議案第12号	鶴保庸介参議院議員の能登半島地震に関する発言に抗議する決議	否	決	賛成少数
議会議案第13号	喜成清恵議員に対する議員辞職勧告決議	可	決	全会一致
議会議案第14号	能登半島地震被災者の医療費窓口負担と介護サービス利用料の免除再開のための財政支援を求める意見書	否	決	賛成少数
議会議案第15号	消費税減税実施を求める意見書	否	決	賛成少数
議会議案第16号	生活保護基準引下げ訴訟判決を踏まえた改善を求める意見書	否	決	賛成少数
議会議案第17号	外国人の国民健康保険料及び住民税に係る未納対策を求める意見書	可	決	賛成多数
議会議案第18号	地域医療提供体制の維持・確保のための診療報酬改定等を求める意見書	可	決	全会一致
議会議案第19号	埋設インフラ（下水道管等）の計画的更新の促進を求める意見書	可	決	全会一致
議会議案第20号	さらなる少人数学級の推進及び教職員定数の改善を求める意見書	可	決	全会一致
議会議案第21号	子どもに係る国民健康保険料の均等割の負担軽減等を求める意見書	可	決	全会一致
議会議案第22号	生活保護基準の見直し及びケースワーカー体制強化を求める意見書	可	決	全会一致

◇陳情（1件）

陳情第24号	消防分団の施設、設備の全額公費による整備を求める陳情書	不	採	択	賛成少数
--------	-----------------------------	---	---	---	------

常任委員会の活動状況

金沢市議会では5つの常任委員会を設けており、提出された議案の審査を行うほか、市政についての課題等を調査しています。

委員会名	開催日	主な報告事項
総務常任委員会	7月22日	・次期石川中央都市圏ビジョンの策定に向けた取組について ・戦後80年・平和都市宣言40周年記念 ヒロシマ原爆・平和展 in 金沢の開催について
	8月22日	・令和7年度第2回金沢市DX会議の開催結果について ・女性活躍推進法に基づく第5期金沢市特定事業主行動計画にかかる状況等について
	9月16日	・第2回旧菓子文化会館等再整備基本構想検討懇話会の開催結果について ・金沢市行政経営プランの取組状況等について
経済環境常任委員会	7月31日	・令和6年能登半島地震支援及び原油価格高騰対策に係る緊急経営安定特別資金の対象期間の延長について ・有機フッ素化合物（PFOS及びPFOA）の河川水及び地下水の水質調査結果等について
	8月18日	・令和7年8月7日の大雨に係る農業被害等について ・金沢市中央卸売市場再整備の方向性について
	9月16日	・金沢食文化月間の取組及び食の祭典の開催等について ・「かなざわエコフェスタ2025」の開催について
市民福祉常任委員会	7月11日	・介護労働実態調査について ・かなざわユースセンターの開設について
	8月18日	・金沢らしい文化的処方活用の活用検討について ・ホスピタリティアート・プロジェクトの実施について
	9月16日	・マイナンバーカードを活用した行政サービスの充実について ・「金沢市新型インフルエンザ等対策行動計画」の骨子案について
建設企業常任委員会	8月4日	・金沢市空家等管理活用支援法人の指定について ・糸田道踏切道改良工事に伴う交通規制について
	9月16日	・「令和7年8月6日からの低気圧と前線による大雨に伴う災害」による被害等について ・金沢エナジー株式会社の経営状況等の確認について
文教消防常任委員会	7月23日	・金沢21世紀美術館まちなか賑わい創出検討会の設置について ・熱中症に係る救急搬送について
	8月21日	・まちかど文化芸術プログラム検討委員会について ・「月の石」等の展示及び記念講演会の開催について
	9月16日	・令和7年度第1回金沢市部活動地域移行検討協議会の開催について ・令和7年度 全国学力・学習状況調査及び石川県基礎学力調査の結果について

各常任委員会では、議会活動の一層の充実を図り、本市のまちづくりに役立てるため、他都市への行政視察を行っています。

建設企業常任委員会 8月19日（火）～21日（木）

- 名古屋市 ・Nagoyaまちなかウォークブル戦略について
- 川崎市 ・都市公園リノベーション協定について
- 長野市 ・長野市における除雪の取組について



川崎市

委員会構成

決算審査特別委員会の設置

9月定例会月議会において、決算審査特別委員会が設置されました。

◇一般会計等決算審査特別委員会（定数8）

【委員長】坂本 泰広 【副委員長】山本 ひかる

【委員】宇冢 裕基、大西 克利、黒口 啓一郎、北 幸裁、広田 美代、熊野 盛夫

◇企業会計決算審査特別委員会（定数8）

【委員長】下沢 広伸 【副委員長】坂本 順子

【委員】道上 周太、坂 秀明、川島 美和、高務 淳弘、山下 明希、柿本 章博

特別委員会の活動状況

金沢市議会では特定のテーマを調査するため、令和7年度は3つの特別委員会を設けています。各委員会に付託された調査事項について、執行部からの説明や参考人からの意見聴取等を行い、調査を行っています。

委員会名	調査テーマ
地域防災特別委員会	◇本市において強化すべき地域防災の在り方について
部活動地域移行特別委員会	◇部活動地域移行の在り方について
公共交通特別委員会	◇日常を支える地域内での移動及びその他の交通モードとの連携について

委員会名	開催日	主な事項
地域防災特別委員会	6月3日	テーマ及びスケジュールの協議
	7月28日	危機管理課からの意見聴取
	9月1日	参考人招致及び視察先協議
部活動地域移行特別委員会	6月4日	テーマ及びスケジュールの協議
	7月15日	文化スポーツ局、教育委員会からの意見聴取
	8月6日	参考人招致及び視察先協議
	8月22日	参考人招致及び視察先協議
公共交通特別委員会	6月2日	テーマ及びスケジュールの協議
	7月24日	交通政策課からの意見聴取
	9月18日	参考人招致及び視察先協議

子ども議会教室を開催しました

金沢市議会では、議会への興味や関心を持っていただくため、金沢市在住の小学校5年生及び6年生の児童とその保護者を対象とした子ども議会教室を開催しています。今年は7月31日（木）、8月5日（火）に開催し、2日間で計41組の親子に参加いただきました。

参加者は全員で議会の基本について勉強した後、「議会フロアを探検しよう」では、3つのグループに分かれて議長室や副議長室、議場など議会フロアを探検しました。「議員を体験してみよう」では、子ども議員が市議会議員に対して委員会室で本番さながらに質問する議員体験を行いました。

子ども議員からは「どうして議員になろうと思ったんですか」や「一番実現したい政策は何ですか」、「まちの人からどのような願いをされることが多いですか」など、さまざまな質問が出され、それらの質問に対して市議会議員が一つ一つ丁寧に答えました。

終了後の児童アンケートでは、「学校の授業とは違い、議会のより深いところも知れたので、学校や社会などで生かしたい」、「議員の人が明るく、話しかけやすかった」などの声がありました。

また、保護者アンケートでは、「議員の皆さんが市民のために大変な努力をしていると感じた」や「親も子も学べる機会はとても貴重で、選挙にも興味が出るだろうし、自身の未来にもよい影響を与えると感じた」、「一緒に金沢をよくしていきたいなと当事者意識を持つことができ、議員や職員の皆さんがすてきだった」などの声がありました。

これらのアンケート結果や参加した市議会議員の意見を踏まえ、議会広報委員会において今年度の子ども議会教室の内容について検証し、今後の活動につなげてまいります。

ご応募いただいた皆様、また、ご参加いただいた皆様に感謝申し上げます。



議長室



議場見学



副議長室



議員体験

子ども議会教室アンケート結果（抜粋）

児童からの感想

○金沢市議会はめったに入れない場所なので、とても貴重な体験だと思った。議会について知れてよかった。楽しかった。

○ふだんは聞けないようなことを、直接質問して答えてもらえる貴重な体験だった。市議会についても知らなかったことばかりだったので、楽しかった。

○議会や議員に興味を持てた。名刺をもらったことがとてもうれしかった。また、いろいろ学べたこともあったのでよかった。

○とても楽しかった。この機会を大切にしていきたいと思った。議員はみんな明るくて、話しかけやすかった。ありがとうございました。

保護者からの感想

○大人もとても勉強になった。貴重な体験をさせてもらい、市議会に興味を持って、傍聴してみたと思った。

○議員と聞くと堅いイメージがあり、皆さん真面目な方ばかりだと思っていたら、ユーモアがあって明るい人ばかりだったので、自分の持っていたイメージが変わった。

○議員が各グループについていき、丁寧に市議会について案内してもらえた。ふだんは経験できないことなので、子どもたちにとってよい機会になったと思う。市議会についてさらに興味を持ち、議員のような積極的な人間になってもらえたらなと思った。



7月31日の参加者



8月5日の参加者

